

南山大学人類学研究所共同研究
「危機と再生の人類学：土地、記憶、コミュニティ」公開研究会

「フタバから遠く離れて」の鑑賞会

日時：2013年10月19日（土）

場所：南山大学名古屋キャンパス、R棟地下フラッテンホール

参加：無料、どなたでも参加できます

主催：南山大学人類学研究所

共催：日本文化人類学会課題懇談会「危機の克服と地域コミュニティ」「災害の人類学」

趣旨説明 13：30－13：40

後藤 明

第1部 映画「フタバから遠く離れて」の鑑賞会（13：40～15：15）



<http://nuclearnation.jp/jp/>

第2部 ゲストによる現地報告（15：30～16：30）と映画を巡る意見交換会（16：30～17：30）

<ゲスト>

岩崎真幸

みちのく民俗文化研究所代表。福島県民俗学会副会長。専門は日本民俗学。3.11を契機に福島県原発被災地では地域の歴史が断絶し住む土地を奪われ、在来の社会集団が解体しつつある状況、また福島県内の無形民俗文化財の被災調査にもかかわっている。

上條大輔

埼玉県出身の43歳。結婚を機に福島県に移住、農業、林業などを行う。平成17年よりNPO法人を設立理事長に、主に障がい児者に対する支援部門によるデイサービスと環境整備部門による森林整備、地域活性化部門を行う。南相馬で地域復興再生する為に奮闘中。

問い合わせ：南山人類学研究所
〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町 18
南山大学名古屋キャンパス内
e-mail : ai-nu@ic.nanzan-u.ac.jp
PHONE: 052-832-3111 (代表) FAX: 052-833-6157